ぎっくり腰、座骨神経痛様の痛みが改善した 47 歳男性のケース

CHhom 11 期卒業
JPHMA 認定ホメオパス No. 1129
ZEN メソッド修得認定 No.0565
渡邉　英子

対象：男性・47 歳
主訴：ぎっくり腰、座骨神経痛様の痛み

【症状】
仕事で搬入の時に、腰を痛めた（ぎっくり腰のような痛み、直後は病院に行っていない）。座骨神経痛様の痛みも出てきたので病院へ受診。腰回りの血流が悪い状況と説明され、鎮痛剤を処方されたが、本来の腰の痛みは、解決されず、腰が痛くて、運動もできない。重い荷物を持つような仕事は控えている状況。
合わせて、眠りたいときに眠れない。

【タイムライン】
出生体重　2800 g　自然分娩　母乳、ミルク混合
5 歳　アレルギー
　　喘息
6 歳　中耳炎（左耳）、お風呂に入ると鼻血
　　頻尿、夜尿症（6～9 歳いつも）（10～12 歳頃は時々）
9 歳　両親の喧嘩によりしばらく母親の実家で過ごす。
9-12 歳　倦怠感が続き漢方を飲む。頭痛もこの頃から。
10 歳　頭蓋骨骨折入院
16 歳　インフルエンザワクチンを打って、震えた、腕も痙攣。2.3 日で治まった。
20 歳　脚複雑骨折入院
20 代前半　7 時から 23 時まで仕事　土日も出社を何年も続けていた。
　　中耳炎を繰り返す。
20-30 代　喘息がひどくなり、喘息の薬を常用
41 歳　両耳聞こえにくい、鼻詰まりで、点鼻薬を常用
　　この頃から毎年夏に口内炎。
42 歳　後頭部が痛い。

©JPHMA＆渡邉英子

【性格】
穏やかだが、頑固。仕事に追いつめられている。
同僚との人間関係を大事にしている。
風邪っぽいとすぐに病院に行く。
少しの頭痛でもバファリンを常用。眠れない時も飲む。
子供の頃からワクチンはだいたい打ってきた。大人になってもインフルエンザワクチンは毎回打っていた。が、44歳以降は打っていない。

【予防接種・薬歴】
インフルエンザ、ジフテリア、ツベルクリン、ＢＣＧ　日本脳炎　麻疹　耳下腺炎　水疱瘡
風疹等。　薬-　頭痛薬　全身麻酔　局部麻酔　抗生物質　抗炎症剤

【１回目 2023/10/25】

随時：ϕサポート Sasae　＋Sil.12X＋Calc-p.12X＋Alum.30C＋Nux-v.6C＋Nat-m.12X 500ml に 10 滴
朝：Zinc.　LM4　２㎝の水に２滴
昼：Buff-D.　30C　２㎝の水に２滴
夜：Puls.　LM6　２㎝の水に２滴
頓服-Mag-p12X（粒）

【選択の根拠】
腰痛、座骨神経痛、血流の悪さということに対して TBR 検索をした。

①252　腰仙骨部
②280　大腿部 後面
③288　ふくらはぎ
④660　血液循環の低下
⑤962　鈍い痛み全般
⑥1111　外側部分のちくちくする痛み
⑦1313　筋肉全般のずきっとする痛み
⑧2146　＜座っている間

©JPHMA＆渡邉英子

⑨1914　＜身体的な労作で

順位・レメディー名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
①　Rhus-t.	4	2	4	3	1	4	3	4	4
②　Sep.	4	3	4	3	2	3	4	4	2
③　Puls.	4	1	4	4	1	4	3	4	1

ϕサポート Sasae.　腰痛と、座骨神経痛のため選択。また、単身赴任ということもあり、コングレスで「自分を支えてくれる人がいない」と話されていたのを参考に。
Sil.　根本体質のレメディーでもあり、新しい土地で自信がないのを後押ししてくれるかもしれないと考えたため。
Calc-p.　前回、Calc を随時に入れていたので、今回 TBR でカルカーブも Phos も全てカバーしていたので、Calc-p にして入れた。
Alum.　毎年インフルエンザの予防接種をしていたのと、以前足の痒みで、虫が這っているような感覚があると言っていたのにも効果があると判断。
Nux-v.　仕事が多忙であるということと、転勤になり飲みに誘われることが多く、二日酔いになるので。
Nat-m.　チクチクする痛みにいいのと、性格的な面からは海が嫌い、いじめられて殴られても泣かなかったというのを聞いたので。
Zinc.　神経によく、抗疥癬でもあるので。
Buff-D.　バファリンを頻繁に摂っていたので医原病の毒出しに。
Puls.　TBR で３番目に出ていたのと、ひとりぼっちという感覚と、昔、家族と疎遠になっていたということもあり本人に合っていると考えたため。

【経過】
腰痛は改善。座骨神経痛様の痛みは鈍い痛みが続く。
理不尽な謝罪。自分の不備ではないのに謝罪しろと言われた。以前にも似たようなことがあった。この仕事をしているとよくあるのかもしれない。精神的にピリピリしている。動くと好転。眠たい時に眠れない。

【２回目 2023/11/1】

随時：ϕサポート Shink　＋Lyc.6C+Chin.6Ｃ+Verat.6Ｃ+Nat-c.6Ｃ+Mag-p.12Ｘ 500ml に 10 滴
朝：Ph-ac.　LM5　２㎝の水に２滴
昼：Tub.　LM6　２㎝の水に２滴
夜：Sep.　LM7　２㎝の水に２滴

©JPHMA＆渡邉英子

【選択の根拠】

座骨神経痛様の痛み。運転や、じっと座っているより動きがあったほうが体調がいい。睡眠に関しては、眠る前にいろいろと気になるというのと、そのせいで日中眠くなるというのに対して下記の通りＴＢＲで選択。

① 280 大腿部後面
② 288 ふくらはぎ
③ 660 血液循環の低下
④ 962 鈍い痛み全般
⑤ 2146 ＜座っている間
⑥ 2048 動作の間好転
⑦ 2150 ＜眠りに落ちる前
⑧ 829 日中の眠気
⑨ 1762 苛立たしさ、気分を害する、悩まされる

順位・レメディー名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
① Puls.	1	4	4	1	4	4	4	4	3
② Sep.	3	4	3	2	4	4	3	2	3
③ Rhus-t.	3	3	1	1	4	4	3	2	3

ϕサポート Shink. 座骨神経にいい Hyper、Passi、Valer の MT が入っているから。
Lyc. 運動中好転、座っていると悪化、水銀の毒出しに。また、動植物の抗疥癬、抗結核レメディーでもあるので。
Chin. 血液循環にいいのと、抗結核レメディーなので。
Verat. 日中の眠気、記憶力低下に。
Nat- c. TBR で全てカバーしていたので選択。また、取引先から理不尽な謝罪を求められたせいか、CK にある「不満、不機嫌、気乗りがしない」という所と類似していたため。
Mag- p. 痛み、神経、睡眠に。
Ph-ac. TBR では 5 番目に出ているが、全てカバーしているのと、自責傾向のため選択。
Tub. タイムラインからも骨折をはじめ怪我が多く、梅毒傾向の結核マヤズムがあると判断。
Sep. TBR で 2 番目に出ているのと、 授業で、ストレス（疲憊期）にいいと習ったので。また、今回はあまり多くを語らず、どこか隠れていたいような雰囲気もあったので。

©JPHMA＆渡邉英子

【経過】
腰痛も少しあるが、脚の裏が微妙に痛い。
　本来しなくていい仕事なのに、要請があって行って間違えた。そこでトラブルになり、全てをなすりつられそうになった。が、その件で色々なことが明るみになり、他の会社の人が嘘の金額を言っていたことが発覚。孤立し、裏切られた気がした。
　現実とは裏腹になぜか夢だけはポジティブないい夢を見ることがある。
最近は、休日も外に出たくなる。じっとしていられない。

【３回目 2024/1/7】

随時：サポート Sasae　+Nat-c.6C+Croc.6C+Nat-m.12X+Mag-p.12X+Ruta.6C 500ml に 10 滴 朝：Calc.　LM6　２㎝の水に２滴 昼：Psor.　LM7　２㎝の水に２滴 夜：Lyc.　LM8　２㎝の水に２滴

【選択の根拠】
座骨神経痛様の痛みによる脚の鈍い痛みと、疲れ目を中心に TBR 検索してみた。

①　280　大腿部後面
②　288　ふくらはぎ
③　962　鈍い痛み全般
④　2146　<座っている間
⑤　910　外気を欲する
⑥　830　目覚めが困難
⑦　884　好ましい夢
⑧　47　視覚の衰え、ぼやけ
⑨　1919　<視覚的労作

順位・レメディー名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
①Sep	3	4	2	4	1	4	4	2	3
②Calc	2	4	2	1	1	4	4	3	4
③Lyc	3	3	1	4	3	1	1	3	4

©JPHMA＆渡邉英子

ϕサポート Sasae.　座骨神経痛の霊的見解の原因に霊性、カルマ、さわり、信仰心等が挙げられるので。そして、腰に作用し、水のレメディーがたくさん入っているものを選択した。
Nat-c.　TBR で 4 番目に出ているのと、見捨てられたような感覚に。
Croc.　TBR 5 番目で全てカバーしていたのと、睡眠に関すること、視覚のために選択。
Nat-m.　侮辱に。（TBR1760＜侮辱、無礼、傷ついた感情から。CK4.64.68 自分を侮辱したことが、頭から離れなかった。）
Mag- p .　前回同様痛み、神経、睡眠に。
Ruta.　 裏切りにいいレメディーで、本人も仕事で裏切られた感があると言っていたため。
Calc.　TBR 検索で 2 番目に出ており、座骨神経痛に。筋肉と親和性があるから。
また、仕事でも何でも敏感に反応しているように見えたので。
Psor.　座骨神経痛ということで、神経に関係していると考えたため。また、今まで大きな好転反応がないのと、そろそろ疥癬治療をしてもいい頃だと判断。
Lyc.　TBR 検索で 3 番目に出ており、座骨神経、腰痛に。（CK1031 腰痛が両足にまで下りてくる）（CK45.46 立腹しつつ意気消沈している。）

【結果】
・座骨神経痛様の痛みは、ほぼ改善した。
・睡眠は、以前よりはよく眠れるように改善した。

【考察】
睡眠はやや改善。
腰痛、座骨神経痛様の痛みはほぼ改善。ϕサポート Sasae とさらに痛みには Mag-p を出したことも症状の改善につながっているようで、途中本人が散歩をするようになったり、自発的に外に出るようになり、回復に向かっている様子がみられた。

このたび座骨神経痛様の症状として、体に現れる症状は、霊格、カルマ、信仰心も関係があると思うので、今後はそれらを気づかせられるような言葉のレメディーも増やしたい。現在、大腿部の裏側が少し気になる程度にまで改善したと言ってくれている。

自分の不備ではないのに謝罪しろと言われて、以前にも似たようなことがあった。と言っていたが、これは気づかせるための同種の出来事が起こったのではないかと考えている。

結局、何を気づかせたかったのか、本人は思うところがあったようだ。インナーチャイルドを見つめること、インチャを癒していくことの必要性についても、今後のフォローとしていきたい。

©JPHMA＆渡邉英子